

身近な自然を守るための知識と技術を学ぼう！

# 新・里山講座

里山は、身近な自然の代表であり、生物多様性豊かなフィールドであります。また、子どもたちの環境教育や、市民の憩いの場としても、注目を集めています。一方、里山はこうした中においても依然として荒廃と開発が続いています。加えて、里山活動グループも超高齢化は避けられず次世代につなぐ人材が求められています。

新・里山講座は、これらの課題に応えるため市民の皆様の中から、里山・生物多様性・自然保護などにご関心のある方を対象に10年ぶりに開講することになりました。これまでの経緯や実績から管理作業だけではなく、里山ハイキング、里山の生物についても学んで頂ける内容と能勢・池田・箕面・富田林をフィールドにして行います。

大阪自然環境保全協会では、1986年第1回里山シンポジウムの開催以来、里山管理の計画作りと市民に指導のできるリーダーを養成する「里山管理指導者養成講座」などを全国に先駆けて開催してきました。

その結果、大阪を中心に多数の市民による里山活動グループが誕生しました。また、岸和田・吹田・池田・交野の各市から里山管理の依頼を受け、管理作業に習熟した上記修了生と市民と行政が協力して活動しています。

2017年1月7日スタート！  
7回連続講座 受講生募集中！

公益社団法人 大阪自然環境保全協会